2026 年 8 月 27 日　第 1.0 版

情　報　公　開　文　書

研究の名称	深部静脈血栓症のスクリーニングに向けた超音波定量 AI 診断の研究開発
研究代表機関	富山大学附属病院
研究機関の名称	金沢医科大学
研究責任者 （所属･職名および氏名）	総合内科学・教授・八木　邦公
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています. 【研究対象者】 2025/8/1～2029/12/31 に金沢医科大学病院に通院する患者の内で, 中央検査部で下肢静脈超音波検査を行った成人の患者です. 【研究の目的・意義】 深部静脈血栓症（DVT）における超音波定量診断法・標準化技術を開発すること. 【研究期間】 実施許可日　～　2029 年 12 月 31 日 【利益相反の状況】 ありません. 【研究結果の公表の方法】 研究成果は日本超音波医学会等の医学雑誌に発表する方針です. 【個人情報の取扱い】 個人を直接識別できる情報を削除したデータを取扱います. 【試料・情報の他機関への提供有無】 共同研究機関（富山大学）に提供します. 【外国にある者への提供について】 該当なし
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 下肢静脈エコーの画像・動画データを利用します.
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日から
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長　山本　善裕 金沢医科大学病院長　大黒　正志
⑤提供する試料・情報の取得の方法	中央検査部において実施された通常下肢静脈エコー検査について，エコー検査データ（動画・静止画）を解析し，静脈拡張，潰れの程度，逆流有無，流速，血栓性状・形態を数値化します.

⑥利用する者の範囲	本研究は以下の研究機関において実施されます. 大村 眞朗（研究代表者） 富山大学 学術研究部工学系 准教授 八木 邦公（共同研究機関研究責任者） 金沢医科大学 総合内科学 教授 また，上記研究責任者の管理のもと，富山大学および金沢医科大学の研究分担者（臨床検査技師等）・研究協力者（医学的・工学的助言を行う研究者）が匿名化されたデータを利用します.
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院長　山本　善裕 金沢医科大学病院長　大黒　正志
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む）に対し，拒否を希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は，以下の窓口へご連絡ください. （研究代表者） 電話番号：076-445-6712 E-mail：momura@eng.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：富山大学　学術研究部工学系・大村眞朗 （共同研究機関研究責任者） 電話番号：076-286-2211 E-mail：yagikuni@icloud.com 担当者所属・氏名：：金沢医科大学　総合内科学・八木邦公